

株式会社UCS(8787) 2015 年 2 月期第 2 四半期決算発表

1. 経営成績

〔単位:百万円〕

| | 営業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期 純利益 |
|-------------------------------|-----------------|-------------------|-------------------|------------------|
| 2015 年 2 月期第 2 四半期 (前年同期比) | 9,115 (7.2%) | 1,613 (△14.1%) | 1,614 (△14.2%) | 912 (△21.2%) |
| 2014 年 2 月期第 2 四半期 (前年同期比) | 8,500 (2.5%) | 1,878 (52.9%) | 1,881 (52.6%) | 1,157 (58.7%) |

2. 部門別概況

(1) 包括信用購入あっせん(クレジットカードショッピング)

包括信用購入あっせんは、消費税増税の駆け込み需要と反動減、夏場の天候不順等により不安定な状況が続きましたが、カード決済領域の拡大や加盟店との会員向け営業企画の実施により、稼働率、請求単価が向上し堅調に推移いたしました。その結果、取扱高は、2,984 億 87 百万円(前年同期比 9.4%増)、営業収益は、61 億 27 百万円(前年同期比 6.2%増)となりました。

(2) 融資

取扱高は、総量規制の影響等により伸び悩み、引き続き厳しい状況で推移しております。取扱高は、70 億 19 百万円(前年同期比 1.9%減)、営業貸付金残高は、前事業年度末に比べ 6 億 5 百万円減少し、133 億 44 百万円となりました。その結果、営業収益は、11 億 86 百万円(前年同期比 12.6%減)となりました。

(3) 保険代理業

損害保険は堅調に推移しましたが、クレジットカード会員様向け通販および保険ショップは、保険料率改定の影響等により苦戦いたしました。その結果、営業収益は、8 億 33 百万円(前年同期比 1.8%増)となりました。

以上の結果、その他の収益と合わせて全体の営業収益は、91 億 15 百万円(前年同期比 7.2%増)となりました。

3. 営業費用

包括信用購入あっせんおよび電子マネーの取扱高増加に伴うポイント費用の増加や貸倒関連費用の増加により、営業費用は、75 億 2 百万円(前年同期比 13.3%増)となりました。

4. 営業利益・経常利益・四半期純利益

以上の結果、営業利益は、16 億 13 百万円(前年同期比 14.1%減)、経常利益は、16 億 14 百万円(前年同期比 14.2%減)、四半期純利益は、9 億 12 百万円(前年同期比 21.2%減)となりました。